

なし・りんごにおける火傷病の確認マニュアル

～花や果実の確認～

開花から1～2週間後や果実形成期に見られる症状です。

1:開花から1～2週間後の確認ポイント

○花全体がしおれて、**褐色又は黒色**になって枯れる。



花全体がしおれる様子

○温暖多湿条件下では、花柄に白色～褐色、黒色の細菌泥が見られる。

2：果実形成期の確認ポイント

○幼果の表面には
りんごでは白色～褐色
なしでは白色～黒色の細菌泥
が見られることが多い。

→幼果の腐敗

[りんごで]
の被害

(提供: Syngenta
United States)



○果実は灰緑色、水浸状となり、
やがて褐色又は黒色に枯れる。



→幼果の
ミイラ果症状
[洋ナシで]
の被害

(提供:三井物産
(株))

○枯れた幼果は**ミイラ果**となって
樹上に残る。

病徵の写真については、以下もご参照ください。
農林水産省HP:「侵入調査マニュアル」で検索。

これらに該当する症状が確認された場合

- ▷都道府県に樹の症状及び症状を呈している樹の本数をご連絡願いします。
- ▷使用した農機具等の消毒をお願いします。
- ▷症状のある樹や枝の伐採などを行わずそのままの状態を維持してください。

連絡先:(所轄の農業事務所)